

令和 8 年度第 1 回下松警察署協議会会議録

開催日時		令和 8 年 6 月 1 9 日（金） 午後 3 時 3 0 分から午後 5 時までの間
開催場所		下松警察署 3 階 講堂
出席者	委員	内富委員、笠谷委員、片山委員、武居委員、爲國委員、 山根委員 計 6 人
	警察署	署長、次長、警務課長、会計課長、生活安全課長、地域課長、 刑事課長、交通課長、警備課長 計 9 人
議題		1 業務説明 2 協議 特殊詐欺被害防止対策
1 会長挨拶 昨今の警察情勢は、新聞やテレビで過激化する匿流（トクリュウ）や重大事故等の報道を見て、大変なことになっていると感じる。 余談になるが、6 月 6 日に行われた白バイ協議会は素晴らしいものだった。来年も開催されるのであれば是非、見学したい。 今日の協議会の諮問事項は特殊詐欺被害防止対策ということで、前回諮問事項である大規模自然災害に備えた諸対策と同じく難しい問題であるが、皆さんの率直な意見をいただきたい。 簡単ではあるが、挨拶に代えさせていただく。 2 署長挨拶 ※省略 3 業務説明 業務説明資料を示して内容を説明した。 (1) 刑法犯認知状況 (2) 特殊詐欺認知状況 (3) ストーカー・DV 事案認知状況 (4) 児童虐待事案認知状況 (5) 非行少年検挙・補導状況 (6) 110 番と警察署通報の受理状況 (7) 交通事故発生状況		

- (8) 交通事故抑止対策の推進
- (9) 警察安全相談受理状況

4 前回協議会における諮問内容等に関する回答

(警備課長)

前回の警察署協議会で「警察が児童と通学路における災害危険箇所の点検をしたらどうか」という意見をいただいたので、当署における対応状況について回答させていただく。

当署では2月16日（月）花岡児童の家において、花岡小学校の児童を対象に交通安全教育等を開催した中で防災教室も実施し、この中で通学路点検を実施している。

通学路点検では、児童と一緒に実際の通学路を歩いて私から児童に対して増水時における河川の危険性について説明して「大雨等の増水時は川に近づかないこと」を呼びかけたほか、通学中に地震が発生した場合は「倒れやすいブロック塀から離れること」等を指導した。

通学路には多数の災害危険箇所が潜んでいることを再認識することができたので、今後も通学路における災害危険箇所に触れながら防災教室を推進したいと思っている。

5 諮問事項

特殊詐欺被害防止対策

6 協議事項（各委員からの意見・要望）

(委員)

効果的な広報については、イベントや敬老会の場で広報してもらうことが効果的だと思う。詐欺対策アプリの広報もその場でしてもらえれば、詐欺被害の防止にも効果的だと思う。寸劇も効果的であり、昨年米川で行った詐欺被害防止の寸劇はわかりやすかった。

(委員)

1億円を騙し盗られているケース等があるが、お金の出どころは被害者の資産なのか、借りたお金なのか教えていただきたい。

(署長)

具体的には言えないが、例えばSNS型投資詐欺などは、資産がある程度ある人もいれば、金融機関などから借りたり、お金の借り方までエスコートされたりといったこともある。

お金の集め方も千差万別で、集められる限界まで集めさせ、通報までに時間がかかるといったケースも多々ある。金融機関との協力が不可欠である。

(委員)

被害に遭った方がどう過ごされているのか教えてください。

(署長)

具体的には言えないが、色々なケースがあるなか、満足のいく金額ではないが

救済ケースといって被害者に被害金が分配される場合もある。

(委員)

地区の集会等の場で、実際に被害に遭うロールプレイングをして疑似体験する取り組みをすると特殊詐欺の被害防止に効果的ではないか。

(生安課長)

電話でのロールプレイングは特殊詐欺の被害防止に効果的だと思うので、実施できるか検討していきたい。

SNS でのロールプレイングは発端がInstagram等で難しい部分がある。

(委員)

ロールプレイングは高齢者に向けてだけでなく、小学校で実施するのも面白いと思う。小学生がロールプレイングを通じて学び、孫から祖父母に注意してもらうのも一つの手だ。

(委員)

国際電話からの着信で+から始まる番号などには出ないと言っている高齢者がおり、防犯意識が浸透していると感じた。

(生安課長)

詐欺電話の約75%は国際電話からのものであり、テレビなどでも+から始まる電話は危ないと放送されているので、浸透してきていると感じている。

(委員)

中国電力やNTTなどを語る電話も多く感じる。

解約時に法外な請求をされたという話も聞く。

(生安課長)

企業を騙る詐欺の手口も未だに多く発生している。

それも踏まえた広報もしっかりやっというと思う。

(委員)

高齢者宅では登録している番号のみ応答しているほか、留守番電話の設定をして電話に出ないといった話もよく聞く。

(生安課長)

携帯電話でも知らない番号からの電話には出ないことが一番だと思う。

詐欺対策アプリを携帯にインストールしておく、不審電話がかかってきた際、詐欺の可能性ありと表示されるので、不審な電話に出ないことができる。その点で携帯電話にアプリをインストールしておくと思える。

7 配布資料

- (1) 令和8年度第1回下松警察署協議会資料
- (2) 防犯情報（警察庁推奨アプリ）
- (3) 被害者支援関係資料

8 その他

監察関係事案の説明については、令和8年2月における警察職員の懲戒処分事案について説明した。